

大拙館講座

禅とシルクロード

白隠の伝えた「軟酥の法」の
背景を探る



〈講師・山部 能宜 先生から〉

厳しい禅の修行により禅病に陥った若き日の白隠が、京都白川の白幽から教えられた「軟酥の法」という観想法により心身の不調を克服したという逸話は、よく知られたものです。頭の上に軟らかい酥（バターのようなもの）の固まりが現れ、それが頭からしみ込んで全身を満たし、身中の不調を洗い流すという観想は、中央アジアにゆかりのある禅経類に広く見られる要素であり、その影響が白隠にまで及んでいたことが窺えます。今回は、このような禅観のもつ国際的背景を探ってみたいと思います。

講 題 禅とシルクロード —白隠の伝えた「軟酥の法」の背景を探る—

やまべ のぶよし

講 師 山部 能宜 氏（早稲田大学文学学術院教授）

日 時 2023年 12月 16日(土) 14:00～15:45（開場 13:30）

会 場 金沢歌劇座 3階 第3・4会議室 金沢市下本多町六番町 27番地

受 講 料 500円 受講時に現金でお支払ください

定 員 30名 11月7日(火) 午前9:30～ 電話申込（先着順）

Tel. 076-221-8011



鈴木大拙館

D.T. SUZUKI MUSEUM

大拙館講座

講 題：禅とシルクロード —白隠の伝えた「軟酥の法」の背景を探る—

鈴木大拙館では外部の著名な講師をお招きし、より広い観点から、よりわかりやすく、大拙の人と業績に関連するテーマで講演会を行っています。

講師紹介

やまべ のぶよし

山部 能宜 氏（早稲田大学文学学術院教授）

1960年和歌山生まれ。1983年大阪大学卒業（法学）、1985年大谷大学卒業（仏教学）、1987年大阪大学文学研究科修士課程修了（哲学哲学史・インド哲学）。後にイエール大学に留学し、1999年に博士号(Ph.D. in Religious Studies, Buddhism)を取得。九州龍谷短期大学助教授・教授、東京農業大学農学部教授を経て、2015年より現職。

インド仏教の初期瑜伽行唯識学派の思想および関連する中国仏教の法相宗の教理の研究、ならびにインド・中央アジア・中国における禅定修行の実態解明を、石窟壁画などの美術・考古資料をも駆使しつつ進めている。その研究成果は、主に英文で国内外の数々の学術雑誌に発表（詳細は、[\[https://ja.wikipedia.org/wiki/山部能宜\]](https://ja.wikipedia.org/wiki/山部能宜) 参照）。今回の講演テーマに関連する比較的一般向けに書かれた日本語論考に「禅観経典にみられる灌頂のイメージについて」（『アジアの灌頂儀礼：その成立と伝播』法蔵館、2014）がある。なお、末木文美士との仏典の共訳書に、*The Sutra on the Concentration of Sitting Meditation: Translated from the Chinese of Kumārajīva* (Berkeley: Numata Center for Buddhist Translation and Research, 2009)がある。



鈴木大拙館 D. T. SUZUKI MUSEUM



海外でD. T. Suzukiとして知られる、金沢出身の仏教哲学者・鈴木大拙（本名：貞太郎 1870-1966）。鈴木大拙館は大拙の考えや足跡を広く国内外の人々に伝えることにより、大拙についての理解を深めるとともに、来館者自らが思索する場として利用することを目的に開設されました。



交通案内

- バス
北鉄バス、城下まち金沢周遊バス
JR 金沢駅一本多町下車（約20分）
- タクシー
JR 金沢駅—金沢歌劇座（約15分）
- 車
富山方面から北陸自動車道金沢東インターより約20分
福井方面から北陸自動車道金沢西インターより約25分

お申し込み方法

11月7日（火）午前 9:30～ 電話申込（先着順）

Tel. 076-221-8011 9:30-17:00 月曜日を除く

応募者の個人情報は、当事業の運営目的のみに使用し、主催者が安全に管理し保護を徹底します。
なお、新型コロナウイルス感染症防止のため、保健所等に必要な情報を提供することがあります。

〈お申込み先〉 鈴木大拙館

〒920-0964 金沢市本多町 3-4-20
TEL. 076-221-8011(9:30-17:00)(月曜日を除く)